

4 年次後期・選択／保健師コース必修

1 単位・15 時間

【概要・目的】

本科目は、社会における医療と保健看護の位置づけを把握するとともに、保健・医療・福祉の諸制度を経済学的側面から概観する。さらに、その問題点を分析し、より良い保健・福祉・医療のあり方を追求するにあたって不可欠な医療経済学の基礎的な理論・考え方、医療技術の経済的評価の方法論とその応用について、具体的な例を紹介しながら学習する。

【到達目標】

- 1) 保健・医療・福祉の諸制度を理解し、日本の保健医療の現状を把握する。
 - 2) 医療経済学の基礎的な理論・考え方、医療技術の経済的評価の方法論とその応用を理解する。
-

【内容・スケジュール】

【日本の医療の仕組みとその現状】

- 1) 医療費の水準と国際比較
- 2) 医療保険制度
- 3) 診療報酬制度

【医療経済学の基本的な考え方】

- 4) 医療と経済：経済学の基本的概念
 - 5) 市場のメカニズムと医療
 - 6) 保険のメカニズムと医療
 - 7) 医療資源配分を考える（指標や理論）
 - 8) まとめ
-

【評価】

筆記試験（授業内で説明）

【教科書】

プリント配布

【推薦参考図書】

【その他】

ktanno@keio.jp